



社会的質



エンパワーメント



環境



包摂・公正



# 人口減少社会における サステナビリティと ウェルビーイングを 考える

持続可能な社会経済づくりに向けて…  
松山ならではの仕組みづくりを考える

人口減少社会を迎える中で、人口増加を前提とした拡大志向での発展が見込めない状況にあり、持続可能な社会づくりを考え、実行していくことが求められています。このためには、松山ならではのサステナビリティとウェルビーイングを考え、地域で実践していくことが必要になっています。これを実現するため、昨年に引き続き、サステナビリティとウェルビーイングに関する、先進的な知見を有する講師を招き、会場との対話形式で持続可能な社会経済づくりについて考えます。ぜひご参加ください。

2026  
**6/11** (木)  
10:00 ~ 12:00

会場 **松山商工会議所**  
5階 大ホール  
(愛媛県松山市大手町2-5-7)

定員 **100名**

申込  
方法

右記または下記受講  
申込書にご記入の上、  
FAXにてお申し込み  
ください。



主催：松山商工会議所 Tel:089-941-4111

内容

10:00~10:10 オープニング

10:10~10:40 講演①：「サステナビリティ（持続可能性）の条件」  
～地球・地域・人の危機を超えていこう～

※持続可能な社会に関するこれまでの考え方や取り組みと今後の方向性

10:40~11:10 講演②：「ウェルビーイングについて」

※持続可能な社会にむけてのウェルビーイングとは

11:10~11:50 会場参加型ディスカッション：  
「人口減少社会における松山市の暮らしの未来に向けた対話」

- ・未来に残していきたいこと
- ・未来に向けて変えていきたいこと
- ・さらにみんなで話し合っていきたいこと

11:50~12:00 クロージング

武蔵野大学 工学部 サステナビリティ学科  
教授 白井 信雄 氏

武蔵野大学 ウェルビーイング学部 ウェルビーイング学科  
准教授 中村 一浩 氏

武蔵野大学 工学部 サステナビリティ学科  
教授 白井 信雄 氏  
武蔵野大学 ウェルビーイング学部 ウェルビーイング学科  
准教授 中村 一浩 氏

武蔵野大学 工学部 サステナビリティ学科

教授 白井 信雄 氏



大阪大学工学部環境工学科卒業。大阪大学大学院環境工学専攻修了。博士(工学)、技術士(環境部門)、専門社会調査士。民間シンクタンク勤務、法政大学サステナビリティ研究所教授、山陽学園大学地域マネジメント学部教授を経て、2022年4月より現職。専門は持続可能な地域づくり、環境政策論、サステナビリティ学。単著に『持続可能な社会のための環境論・環境政策論』(2020年)、『再生可能エネルギーによる地域づくり～自立・共生社会への転換の道行き』(2018年)、編著『SDGsを活かす地域づくり:あるべき姿とコーディネーターの役割』(2022年)など多数。サステナビリティ学会設立呼びかけ人。

武蔵野大学 ウェルビーイング学部 ウェルビーイング学科

准教授 中村 一浩 氏



武蔵野大学ウェルビーイング学部准教授。専門は対話学。人と人との言語を通じた対話だけでなく、モノや場、自然との非言語での対話も含め、ひろく対話をとらえなおし、「対話学」の確立を目指す。横浜市出身、上智大理工学部卒、事業構想大学院 事業構想修士(Master of Project Design)、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科博士課程単位取得満期退学。著書に「せいの声に、耳を澄ます。」「あなたの声に、耳を澄ます。」「ことばの焚き火」など。数多くに決めないリーダーが結果を出し続けるのか「森と共に、歩む日々」「新人コンサルタントが入社時に叩き込まれる「問題解決」の基礎講座」37.5歳のいま思う、生き方、働き方」など

## ▼ 受講申込書

FAX：089-947-3126 松山商工会議所 産業振興部 行

事業所名		〒		-	
所在地		〒		-	
電話番号			メールアドレス		
受講者①	お名前	受講者②	お名前	お名前	お名前
	部署・役職		部署・役職		
受講者③	お名前	受講者④	お名前	お名前	お名前
	部署・役職		部署・役職		

※ご記入いただきました個人情報は、本事業に利用するほか当会議所からの各種連絡・情報提供、調査分析に利用することがあります。

※受講者欄が不足する場合は、適宜コピーの上、お申込みください。